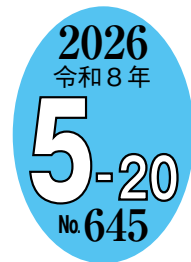




地域を見つめる経済情報誌

長野しんきん 北信地区経済動向



「すかい」(sky: 空)は、北信地区経済の空模様を展望しながら、経済面からとらえた身近な情報をおとどけます。

月例調査レポート



千曲市 雨宮の神事芸能

4月29日、鎌倉時代の発祥で国の重要無形民俗文化財にも指定されている「あめのみやにいますひよし雨宮の神事芸能」が行われました。雨宮坐日吉神社の例大祭として3年に一度開かれ、厄除けや五穀豊穡などを願います。コロナ禍などで9年ぶりの通常開催となりました。神事のクライマックスは、勇壮な「はしがが橋懸り」。沢山川に架かるさわやまがわ斎場橋の橋桁から獅子頭を持った4人の氏子を縄で逆さ吊りにして、獅子頭で川面を激しく叩いて災いや厄を水に流します。橋の高さは、以前は2mほどでしたが、治水対策工事の完了により現在は約7mもあるそうです。

- 長野しんきん 月例調査レポート 2
- 企業アンケート「外国為替・金利・インフレ」② 6
- インタビュー「変革期の経営ビジョン」 8
- 北信濃の旅人 (14) 弥次郎兵衛と喜多八 ① 10

「すかい」は長野信用金庫のホームページでカラーにてご覧いただけます [長野信用金庫 すかい](#)



全産業 製造業、建設業、卸小売業、サービス業

全産業の「売上高DI」は改善

全産業(不動産業・旅館業除く)の売上高前月比は、増加した企業が38.5%、不変が34.8%、減少が26.7%となり、売上高DI(増加-減少)は+11.8となりました。前月調査時の▲1.1から12.9%改善しました。

●売上高(生産高・施工高)前月比「増加・不変・減少」割合(%)
 矢印は前月調査比 (3ポイント以上の動き) ↑ 増加 → 不変 ↓ 減少
 ↗ 改善 ⇄ 不変 ↘ 悪化

業種	2月	3月	改善/悪化	回収率	30人未満	30人以上
全産業	29.1 →	40.7 →	30.2 →	201社 (91.8%)	71.1%	28.9%
		増加 38.5 ↑	不変 34.8 →	197社 (90.4%)	72.6%	27.4%
			減少 26.7 ↓			
製造業	45.5 ↑	28.7 ↓	25.8 →	66社 (90.4%)	65.2%	34.8%
建設業	28.6 ↑	42.8 ↓	28.6 →	65社 (94.2%)	86.2%	13.8%
卸小売業	38.6 ↑	34.1 ↓	27.3 ↓	44社 (91.7%)	77.3%	22.7%
サービス業	20.0 ↓	40.0 ↑	40.0 ↑	5社 (71.4%)	60.0%	40.0%
運輸業	60.0 ↑	20.0 ↓	20.0 ↓	10社 (90.9%)	40.0%	60.0%
飲食業	42.9 ↑	42.8 →	14.3 ↓	7社 (70.0%)	42.9%	57.1%

製造業 食料品、金属加工、一般機械、電気機械、自動車部品、精密機械

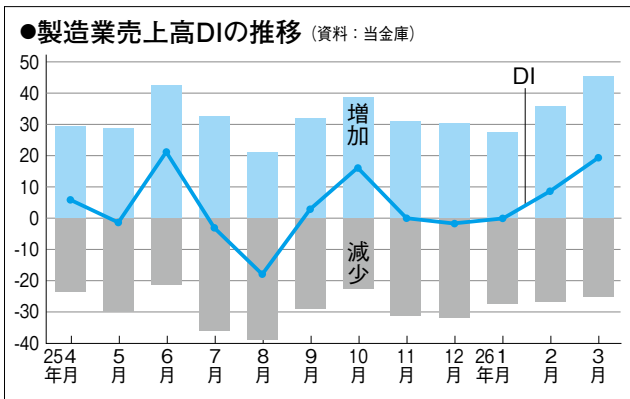
「生産高DI」電気機械、精密機械が悪化するも、全体は改善

製造業の生産高前月比は、増加した企業が45.5%、不変が28.7%、減少が25.8%となり、生産高DIは+19.7となりました。前月調査時の+8.9から10.8%改善しました。

●生産高前月比「増加・不変・減少」割合(%)

製造業	2月	35.8	37.3	26.9
	3月	増加 45.5	不変 28.7	減少 25.8
食料品	53.3	26.7	20.0	
金属加工	71.4	7.2	21.4	
一般機械	-0.0	71.4	28.6	
電気機械	-0.0	33.3	66.7	
自動車部品	60.0	-0.0	40.0	
精密機械	28.6	42.8	28.6	

[業種別]	改善…食料品・金属加工・一般機械・自動車部品
	悪化…電気機械・精密機械
[機械稼働]	上昇企業の割合 (17.2%) → 29.5%
	低下企業の割合 (9.4%) → 8.2%
	機械稼働DI (7.8%) → 21.3%
	機械稼働状況(前月比) 上昇
	機械稼働率 (80.0%) → 78.8%
[受注状況]	増加企業の割合 (21.0%) → 22.0%
	減少企業の割合 (16.1%) → 15.3%
	受注状況(前月比) 横ばい
	受注残高(1.7カ月) → 1.7カ月
[受注基調]	上昇企業の割合 (19.7%) → 21.9%
	下降企業の割合 (19.7%) → 23.4%
	受注基調(前月比) 横ばい

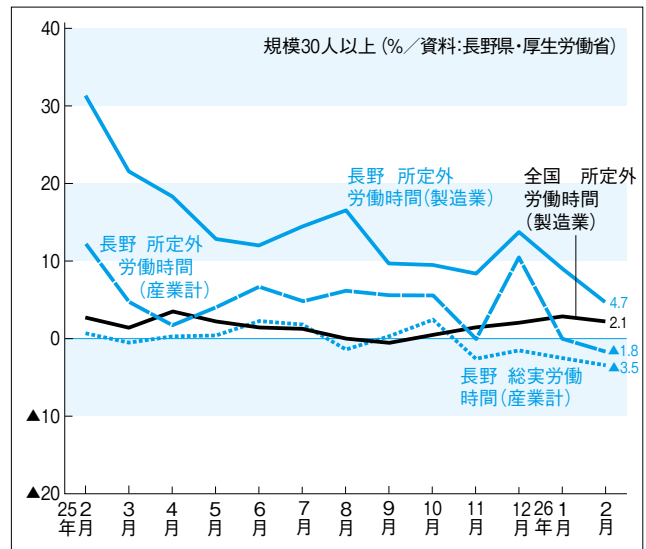


企業からのコメント

- ★中東情勢の影響により塗料・シンナーの出荷制限や燃料・原材料の大幅値上げが発生しており、生産調整を含めた対応が必要な状況となっている。(金属製品)
- ★中東情勢の影響で樹脂系資材の仕入れに不安感が増大している。(溶接加工)
- ☆★食料品だけでなく、包装資材の値上げなど、とどまるところを知らない状況である。弊社も価格改定したが、利益率は元に戻せず、原価が上がっていく一方である。(食料品)
- ☆★生コン需要減のため、出荷数量が減ってきている。アスコン骨材に期待している。(生コン)
- ☆★イラン情勢で先が見えないが商品は順調に動いている。ただし、包装資材や運賃など心配事は尽きない。(そば)
- ★地政学的リスクの再熱により依然として先行き不透明な状況が続いている。(電子部品)

●長野県の労働時間の動き<2026年2月>

長野県が発表した製造業の一人平均所定外労働時間の前年同月比は4.7%増となり、18カ月連続で前年同月を上回りました。



生産は2カ月連続の上昇
前年同月比は8カ月連続の低下

◇2026年2月の長野県鉱工業指数

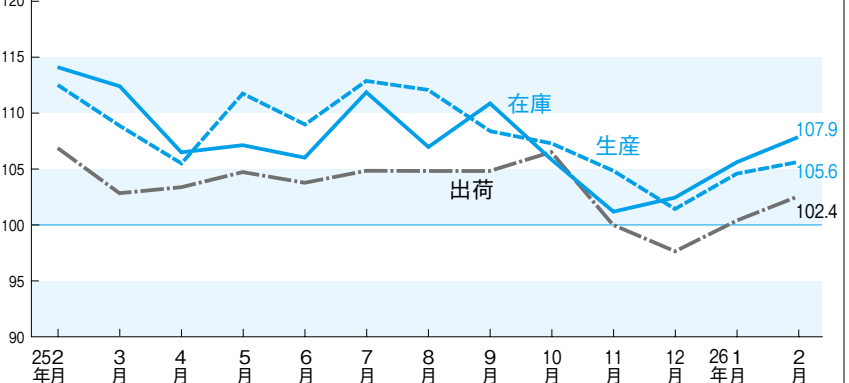
(速報: 季節調整済指数)

生産は105.6(前月比+1.0%)で2カ月連続の上昇、出荷は102.4(同+2.1%)で2カ月連続の上昇、在庫は107.9(同+2.3%)で3カ月連続の上昇となりました。

◇前年同月比(原指数)

生産は104.2(前年同月比▲6.0%)で8カ月連続の低下、出荷は99.7(同▲4.1%)で4カ月連続の低下、在庫は109.9(同▲5.3%)で5カ月連続の低下となりました。

●長野県鉱工業の生産・出荷・在庫指数(季節調整済)の推移
(2015年=100/資料: 長野県)



[生産] 上昇…食料品、汎用・生産用・業務用機械、輸送機械など8業種
低下…化学、金属製品、窯業・土石製品など9業種

[出荷] 上昇…汎用・生産用・業務用機械、金属製品、輸送機械など7業種
低下…情報通信機械、窯業・土石製品、化学など10業種

[在庫] 上昇…電子部品・デバイス、食料品、その他など9業種
低下…金属製品、化学、プラスチック製品など7業種

建設業

総合建設、土木工事、建築、各種設備

「施工高DI」 建築が悪化するも、全体は改善

概況

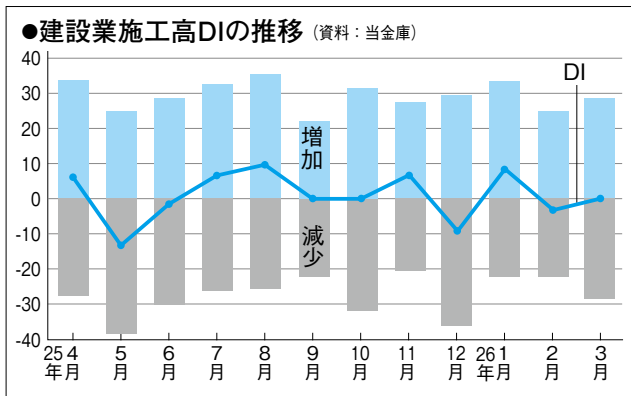
建設業の施工高前月比は、増加した企業が28.6%、不変が42.8%、減少が28.6%となり、施工高DIは±0.0となりました。前月調査時の▲3.1から3.1に改善しました。

●施工高前月比「増加・不変・減少」割合(%)

建設業	2月	25.0	46.9	28.1
	3月	増加 28.6	不変 42.8	減少 28.6
総合建設業		20.0	40.0	40.0
土木工事業		33.3	33.3	33.3
建築業		36.4	40.9	22.7
各種設備業		20.0	70.0	10.0

【業種別】 改善…総合建設・土木工事・各種設備
悪化…建築

【受注状況】 「多い・適正」企業の割合 (53.2%) → **64.1%**
「少ない」企業の割合 (46.8%) → **35.9%**
受注状況(前月比) **上昇**
受注高月商倍率(3.5カ月) → **3.1カ月**



企業からのコメント

☆★案件は増加傾向にあるものの、2月に発生した中東情勢の激変により、今後の経済に及ぼす影響が不透明であり経営判断は難しい。(内装仕上)

★ナフサが減ってきたためビニール系の製品が不足し業界に大変な影響が出てきている。週単位で価格も上がっている。(総合建設)

★金属と石油系の材料の値上げが止まらない。(建築板金)

4～3月の公共工事 (東日本建設業保証取扱分)

長野県全体の4～3月の発注合計は、2,414億円(前年同期比+4.9%)となりました。前年比増加は「国」の427億円(同+43.9%)、「市町村」の806億円(同+13.5%)、減少は「県」の656億円(同▲0.5%)、「その他」の524億円(同▲16.9%)でした。

北信地区市町村の発注合計は334億円(同+63.3%)で、うち長野市は234億円(同+143.0%)でした。

●建設業保証取扱分から見た長野県と北信地区市町村の公共工事の状況(2026年3月/2025年4月～2026年3月累計)

(単位=百万円/資料: 東日本建設業保証株)

	2026年3月	前年同月比	2025年4月～2026年3月	前年同期比	
長野県	国	6,048	+103.5%	42,747	+43.9%
	県	6,387	+72.3%	65,616	▲0.5%
	市町村	2,455	▲49.5%	80,566	+13.5%
	その他	2,502	▲7.1%	52,427	▲16.9%
	合計	17,393	+22.2%	241,424	+4.9%
北信地区	市町村	805	+138.3%	33,364	+63.3%
	(内長野市)	656	+228.8%	23,434	+143.0%

4～3月の新設住宅着工戸数

長野県全体の4～3月の新設住宅着工戸数は9,847戸(前年同期比▲12.5%)でした。持家が5,201戸(同▲15.4%)、貸家が3,038戸(同▲3.4%)、分譲が1,386戸(同▲26.9%)、給与が222戸(同+236.4%)です。

北信地区の4～3月の新設住宅着工戸数は2,457戸(同▲16.9%)でした。持家が1,248戸(同▲21.1%)、貸家が760戸(同+4.8%)、分譲が412戸(同▲36.0%)、給与が37戸(同+825.0%)です。

●長野県と北信地区の新設住宅着工戸数

(2026年3月/2025年4月～2026年3月累計)

(資料: 長野県)

	持家	貸家	分譲	給与	合計	
長野県	3月	418戸	292戸	105戸	10戸	825戸
	前年同月比	▲20.7%	43.8%	▲0.9%	+233.3%	▲1.7%
	4～3月	5,201戸	3,038戸	1,386戸	222戸	9,847戸
	前年同期比	▲15.4%	▲3.4%	▲26.9%	+236.4%	▲12.5%
北信地区	3月	121戸	131戸	46戸	1戸	299戸
	前年同月比	▲11.0%	+142.6%	+64.3%	——	+37.2%
	(内長野市)	80戸	87戸	38戸	0戸	205戸
	(前年同月比)	+2.6%	+64.2%	+72.7%	——	+34.0%
	4～3月	1,248戸	760戸	412戸	37戸	2,457戸
前年同期比	▲21.1%	+4.8%	▲36.0%	+825.0%	▲16.9%	

卸小売業

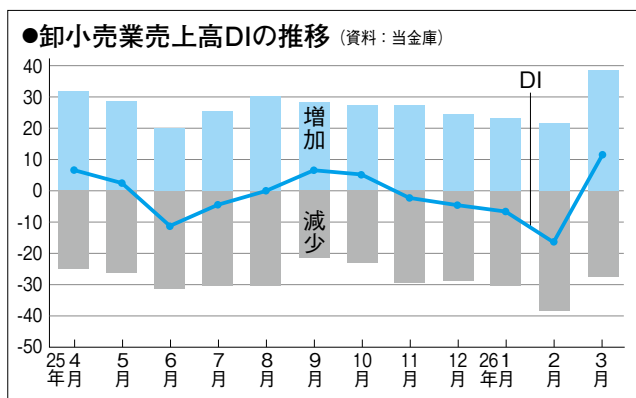
卸売業、小売業

「売上高DI」卸売、小売ともに改善

卸小売業の売上高前月比は、増加した企業が38.6%、不変が34.1%、減少が27.3%となり、売上高DIは+11.3となりました。前月調査時の▲16.7から28.0に改善しました。

●売上高前月比「増加・不変・減少」割合(%)

卸小売業	2月	21.4	40.5	38.1
	3月	増加 38.6	不変 34.1	減少 27.3
卸売業		38.9	33.3	27.8
小売業		38.5	34.6	26.9



【業種別】改善…小売業・卸売業

3月の消費者物価指数(長野市) 2020年基準=100

◇総合指数(確報値)……114.4(前月比+0.7)

(前年同月比+1.5%)(55カ月連続プラス)

上昇…「交通・通信」「光熱・水道」「家具・家事用品」
「教養娯楽」「諸雑費」

下落…「食料」「被服及び履物」「保健医療」

◇生鮮食品を除く総合指数…113.8(前月比+1.0)

(前年同月比+1.8%)(56カ月連続プラス)

企業からのコメント

- ★相変わらず材料値上げ、原油価格高騰が続いている。仕入れ先からも値上げの旨連絡があった。売上が伸び悩む中、急な価格転嫁は難しい。(菓子小売)
- ☆★断熱材等、ナフサ由来の建築資材の仕入価格が高騰している。一部材料の調達が難しくなる恐れがある。(木材建材卸)
- ☆イオンモール須坂の開店当初、流出していたお客様が戻ってきている感がある。(衣料品小売)

サービス業

サービス、運輸、飲食、宿泊

「売上高DI」サービスは悪化、運輸と飲食は改善

サービス業 売上高前月比は、増加した企業が20.0%、不変が40.0%、減少が40.0%となり、売上高DIは前月比20.0に減少の▲20.0となりました。

運輸業 売上高前月比は、増加した企業が60.0%、不変が20.0%、減少が20.0%となり、売上高DIは前月比40.0に改善の+40.0となりました。

飲食業 売上高前月比は、増加した企業が42.9%、不変が42.9%、減少が14.3%となり、売上高DIは前月比17.5に改善の+28.6となりました。

宿泊業 入込数は前月比1.80%の増加で、前年同月比でも16.8%の増加となりました。

企業からのコメント

☆★軽油に対する暫定税率廃止、運輸業振興助成交付金の維持などで一部の不安材料は軽減したが、燃料以外の人件費・車両維持費に関するコスト削減は企業努力だけでは補えない状況である。

★燃料高騰の煽りを受け費用増加による収益悪化が見込まれるが、「燃料の安定的な確保」が今後できるのか不安が大きい。(以上、運輸)

★ボイラーに重油を使用するが、確保が困難になっており、4月6日から営業時間の短縮を止むなく実施した。(温浴施設)

★長野駅前付近の引合いはやや増加基調にある。ビルは満室にて推移しており家賃はやや上昇している。(不動産)

●売上高前月比「増加・不変・減少」割合(%)

サービス業	2月	33.3	33.3	33.3
	3月	増加 20.0	不変 40.0	減少 40.0
運輸業	2月	36.4	27.2	36.4
	3月	60.0	20.0	20.0
飲食業	2月	33.3	44.5	22.2
	3月	42.9	42.9	14.3

政策金利の上昇に伴う影響

「マイナスの影響が大きい」が5割超え 「どちらとも言えない」が3割強

政策金利の上昇でマイナスの影響が大きい理由

「支払利息が増加する」が8割強

企業 アンケート 「外国為替・金利・インフレ」②
2026年3月調査

政策金利の上昇に伴う影響

「プラスの影響」はわずか0.9%

「政策金利が上昇していますがどのような影響があるか」を聞きました。

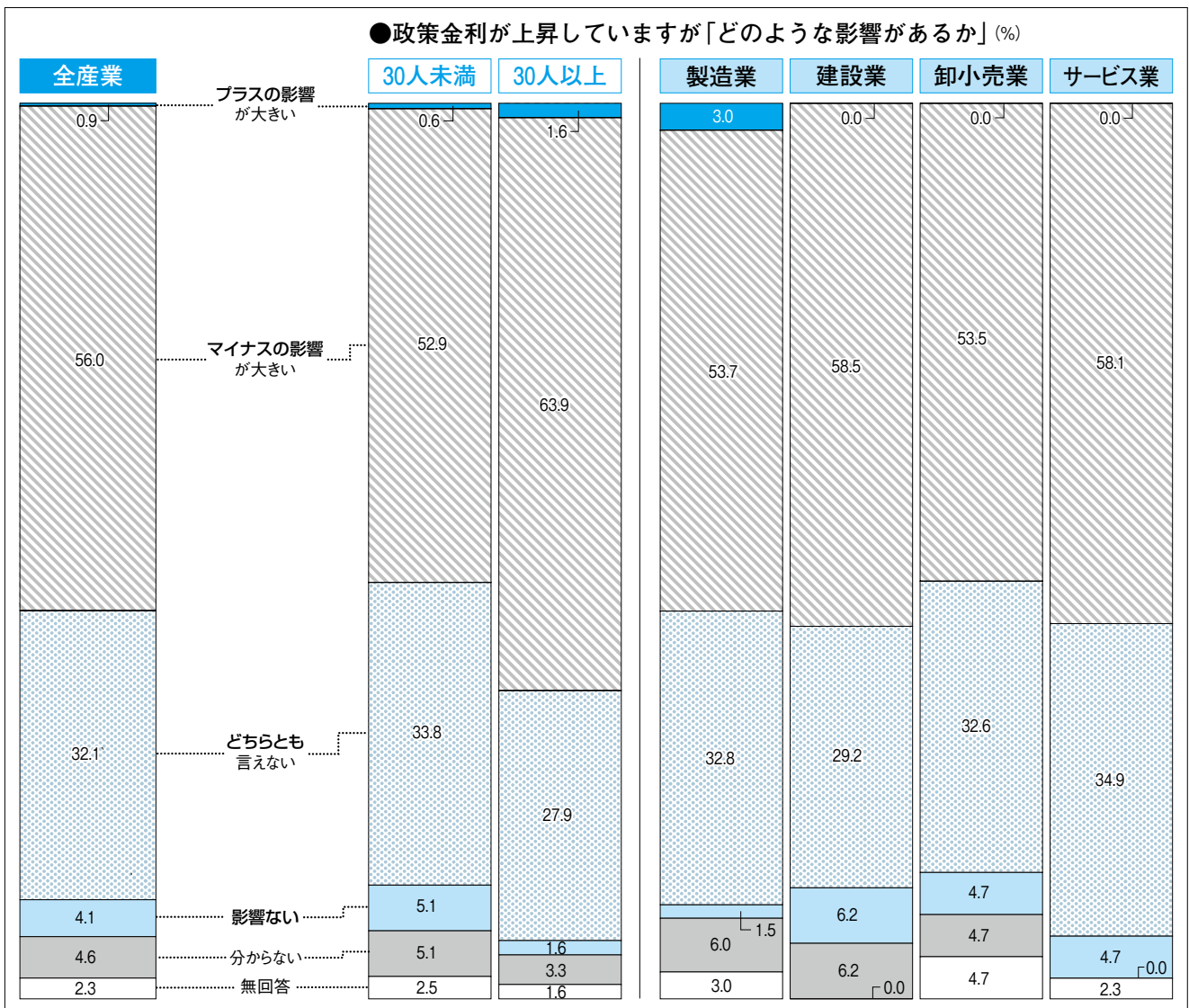
「プラスの影響が大きい」と答えた企業はわずか0.9%でした。一方、「マイナスの影響が大きい」が56.0%、「どちらとも言えない」が32.1%、「影響ない」が4.1%という結果になりました。

従業員規模で見ると、30人以上は30人未満より「プラスの影響が大きい」が1.0%高く1.6%、「マイ

ナスの影響が大きい」が11.0%高く63.9%です。逆に30人未満は30人以上より「どちらとも言えない」が5.9%高く33.8%、「影響ない」が3.5%高く5.1%となっています。

業種別

「プラスの影響が大きい」と回答したのは製造業の3.0%のみで、他の業種では皆無でした。「マイナスの影響が大きい」と回答したのは僅差ですが、**建設業** (58.5%)、**サービス業** (58.1%)、**製造業** (53.7%)、**卸小売業** (53.5%)の順に高くなっています。



一方、「影響ない」は、**建設業** (6.2%)、**卸小売業及びサービス業** (4.7%)、**製造業** (1.5%) の順に高くなっています。

え込む」(31.3%)が5.7割、「景気が悪化する」(22.9%)が2.4割低くなっています。

マイナスの影響が大きい理由 「支払利息が増加する」が8割強

前問で「政策金利上昇の影響でマイナスの影響が大きい」(56.0%)と答えた企業に「影響が大きい理由」を聞きました。

「支払利息が増加する」(82.0%)がトップで、以下「消費が冷え込む」(29.5%)、「景気が悪化する」(22.1%)、「設備投資が減る」(18.9%)、「債券価格が下落する」(0.8%)となりました。

従業員規模で見ると、30人以上は30人未満より「支払利息が増加する」(92.3%)が15.2割、「設備投資が減る」(28.2%)が13.7割高く、逆に、「消費が冷

業種別

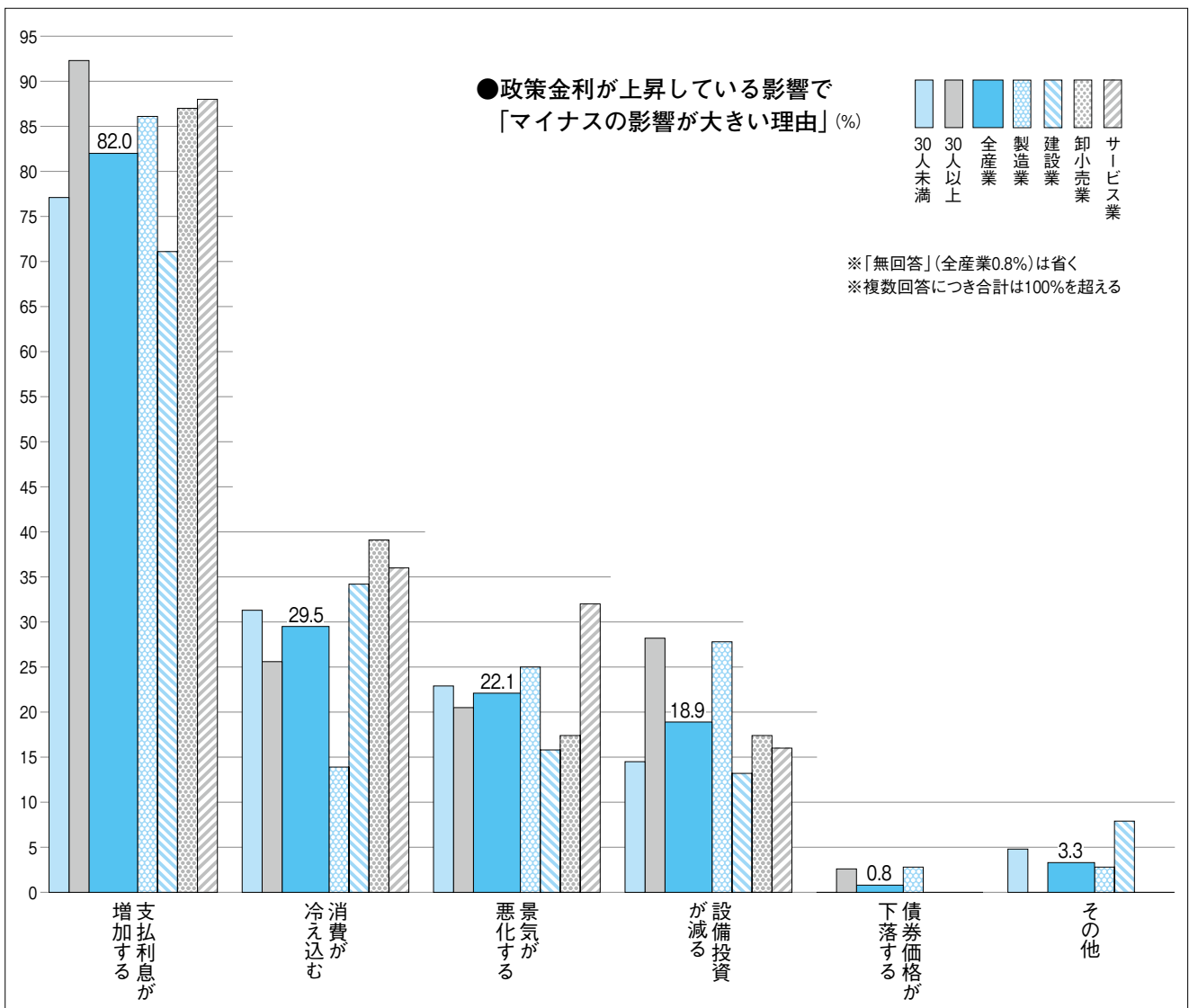
製造業 「設備投資が減る」(27.8%)、「債券価格が下落する」(2.8%)は4業種の中で最も高くなっています。

建設業 「支払利息が増加する」「設備投資が減る」「景気が悪化する」は4業種の中で最も低くなっています。

卸小売業 「消費が冷え込む」(39.1%)は4業種の中で最も高くなっています。

サービス業 「支払利息が増加する」(88.0%)、「景気が悪化する」(32.0%)は4業種の中で最も高くなっています。

◇次号は「インフレ社会の影響」と「インフレ社会のマイナス影響の理由」を予定。





未来の社会を実現することが私たちの仕事

株式会社 KRC
代表取締役社長 宮入賢一郎さん

●創業の経緯をお聞きます…

当社は、長野市内にあった造園会社から設計部門を独立させ、1971(昭和46)年に(株)公園緑地設計事務所として設立しました。当時、公共工事の発注方法見直しの動きがあり、設計部門を独立させるべき時代が来るだろうとの考えがその理由と聞いています。県内初の公共造園専門の設計会社となりました。

設立時からしばらくは都市公園の設計を主軸にしていたので、社名とリンクして関係者にも分かりやすかったのですが、徐々に公園のみならず「風景やまち並み」のデザインを含めた設計業務が増えていきました。そうした中、発注者である行政機関や地域の方々と打合せをする際などで、当社の業務が狭い専門分野に捉えられるケースが増え、社名を変更する機運が高まってきました。そして2003(平成15)年、「公園緑地コンサルタント」を略して(株)KRCに社名変更しました。さきほどの「風景やまち並み」のことを英語では「ランドスケープ」と言います。まさに当社の業務は「ランドスケープコンサルタント」を実践しているの、幅広く業務を行う企業だと認識していただけるようになったのではないかと思います。

●社長になられた経緯をお聞きます…

私は、長野工業高等専門学校で土木工学を学んでいましたが、卒業後は何か設計を行いたいと考えていました。加えて当社の先輩の勧めもあり、1984(昭和59)年に(株)公園緑地設計事務所に入社しました。現場にも出向きながら設計業務に20年ほど携わっていましたが、2003(平成15)年、(株)KRCに社名変更すると同時に、前社長から引き継いで私が四代目の代表に就任しまし

た。当時は公共事業再編成の真ただ中の厳しい経済・社会環境でしたが、新しい社名と社内体制で乗り切っていこうと気を引き締めました。

●業務の概要をお聞きます…

当社の業務は、大きく“3つの柱”があります。一つは、業務の主軸になる「公園緑地(ランドスケープ)の設計」です。いきなり設計図を書くのではなく、どんな公園にしようか地域の皆さんとディスカッションを重ねながらイメージを共有し、関わる全ての方々へ納得していただきながら設計します。

二つ目は「まちづくり」です。街の中を賑やかにするにはどうしたら良いのかを意識しながら、地域の皆さんや観光で訪れる皆さんが楽しく快適に過ごせるような“まちのデザイン”を考えます。

三つ目は「建築」です。公園の中には樹木や花があり、それらが目立ちますが、街灯や水道などの設備、東屋やトイレなどの建築物もあります。その公園には、どのような種類の街灯を設置して、建築物の外観や色などをどうするのか等も設計するうえで、重要な要素になります。野球場や博物館といった大きな施設もあります。

私たちの仕事は「ランドスケープコンサルタント」ですので、施工と管理には携わっていません。公園や街づくりは、完成して終わりではなくスタートです。公園やまち並みは地域の皆さんが末永く楽しみ、安らぐことができる場所であってはいけないと考えています。樹木や植物が10~20年先にどのように成長するのかを加味することは当然ですが、施工や管理がしやすいことも条件になります。そのため、行政や当社が勝手に進めることはなく、ワークショップを開催して地域の皆さんの要望やアイデアをお聞きし、また、四季の景観の移ろいなども考慮しながら、できうる限り要望に添うようにしています。

当社の業務は公共工事ですから、大きな事業になると県外の実績のある企業が参入することもあります。ランドスケープコンサルタントを地元と密着して行っているのは、県内では当社だけだと思います。県内に複数箇所の拠点を

設置し、県内全域および近県を網羅しています。最近の主な設計事例としては、長野市にあるサンマリーナがの周辺、長野駅東口公園、現在工事が進められている南長野運動公園フットボール場整備事業(仮称)などになります。

●今後の方針や夢をお聞きます…

今年の7月で創立55周年を迎えますが、これからは当社は“地域密着”を社訓にして、地域の人々が快適に過ごせる環境(空間)を造っていくことが責務だと思っています。

私は土木工学を学んでいましたので、それらに関する知識はありましたが、公園に必ず存在している樹木・草木の名前や特性を覚えるのに苦労して、何度も挫折しそうになったことがあります。そんなとき、当時の社長に「自分の庭で育ててみれば」と言われ、さまざまな植物を自宅の庭に植えて覚えました。また、仕事で野山に調査に行った際に先輩や知識ある後輩にも教えてもらい少しずつ覚えていきました。



本社外観



行政などの関係団体、地域住民を交えたワークショップ

私たちの業務は多岐にわたります。ピンポイントの知識だけでなく、広い知識が重要になることを私自身が学びましたので、若手の社員にも専門分野だけではなく、さまざまなことを学んでもらいたいと思っています。そのことが、地域の皆さんと行うワークショップで必ず生きてきますし、多くの人々の思い出に残るランドスケープを数多く世の中に残すことができるのではないかと考えています。



設計事例：茶臼山動物園ライオンの丘(2023年4月竣工)



設計事例：城山公園噴水広場(2021年8月竣工)

●業務の概要

設立 1971(昭和46)年7月5日
資本金 1,000万円
代表者 宮入 賢一郎
従業員 29名(男18名・女11名)
業務 ランドスケープコンサルタント
事業所 長野市稲里町中央三丁目33番23号
U R L <https://www.krc-net.com>

●沿革

1971(昭和46)年 (株)公園緑地設計事務所を設立
1979(昭和54)年 松本事務所(現 中南信営業所)開設
1999(平成11)年 あづみの事務所を開設
2003(平成15)年 (株)KRCに社名変更し現所在地に移転

北信濃の旅人

(14) 弥次郎兵衛と喜多八 ⑪

長野郷土史研究会会長

小林 一郎



これまでの旅

江戸生まれの弥次郎兵衛と喜多八(北八)は、四国の金毘羅大権現から安芸の宮島まで旅した後、中山道を通って帰ることにしました。これが『東海道中膝栗毛』に続く『続膝栗毛』の旅です。

2人は洗馬宿(塩尻市)から善光寺街道に入り、松本城下や大町を経て、善光寺門前の旅籠に宿泊しました。夕食後、床を延べに来た女中から、隣の部屋に長く逗留している遠州(静岡県西部)の商人と、この旅籠の娘(46歳)が恋仲になっているという話を聞きました。

心中する相談

弥次郎兵衛は布団をかぶって寝ようとしたのですが、喜多八はふすまのすき間から、そっと隣の部屋をのぞき見ました。部屋の中では行灯の向こう

で、布団を掛けて寝ている男のそばで、この旅籠の娘がひそひそと涙声で話しています。

娘「どうせ腐れ縁よね。私はあなた以外に、他の男はいやでございます」

男「なに、いや、俺もあんたと言い交わしたことを、少しも忘れたことはない。俺もつつい親方の為替の金を使い込んで、国へも帰れない。この家には長く逗留して、借金がでかくできたもんだから、どうしよう、こうしようと考えあぐんで、いっそのこと死のうと覚悟を決めてみたが、なに、いや、あんたがかわいくてならない。どうしたらいいんだろうなあ」

娘「ああ、私も、『馬右衛門と夫婦にする』とおっ母さんが言うから、それで悲しくてなりません。あなたが死ぬなら、私も一緒に死にます」



隣の部屋の男女の話に聞き耳を立てる喜多八

男「いやいや、〇〇ちゃん、あんた俺のことをそれほどまでに……」

娘「思わないでいただけますか」

男「いや、ありがとう。俺は、うん、明日はどうしても金が必要なことがあるもんだから、死ぬなら今夜のうちだ。どこで死ぬの？」

娘「裏庭の松の木の下で死にましょう」

男「いいだろう、いいだろう。あんたの気持ちが変わらないうちに、今からそこへ行こう」

娘「お待ちください。私、ちょっと行って見えます」

男「それなら、俺は待っている」

と、2人はヒソヒソと示し合わせ、女は出て台所の方へ行ったようです。

心中を見に行こう

喜多八はその話をすべて聞いていました。

喜多「おいおい、弥次さん、寝ているか？」

弥次「アア……、ウウ……、どうした？」

喜多「いや、大笑いなことがあるぞ。俺が耳を澄まして聞いていたら、隣の部屋の色男とこの旅籠の娘が、裏の松の木の下で心中するという相談だ。いや、おもしろいじゃねえか。俺はついぞ心中するところを見たことがねえ。もうじき心中に出かけるそうだから、見に行こうじゃねえか。どうだね？」

弥次「馬鹿を言うな。俺は眠くてしかたがねえ」と言って、弥次郎兵衛はウツラウツラして半分眠りかけているので、喜多八もそのままそこに横になっていました。

喜多八、心中を見に行く

しばらくしてもはや人も寝静まったころ、旅籠の娘が抜き足差し足でやって来て、隣の部屋の障子をそっと開けて中に入りました。男は待っていた様子で何かヒソヒソとささやいて、縁側の雨戸を開けて庭先へ出ると、2人は連れ立って行って



善光寺宿があった善光寺門前の大門町

しまいました。

聞き耳を立てていた喜多八は、起き上がりました。「おいおい、弥次さん、行くぞ、行くぞ。何だ、寝ているのか」と言って、物好きな喜多八は1人でそっと部屋を抜け出し、雪隠(トイレ)の草履を履いて、途中まで開いていた雨戸から庭に下り立ちました。

喜多八は例の裏庭の松の木を目ざしてゆっくりと行ってみましたが、2人の姿は見えません。「これはどうしたことだ？」と、松の木の下でウロウロしていると、2人の足音がしたので、慌ててその松の木によじ登りました。木の上から見ていると、2人はその松の木の下にやって来ました。

心中する男女の会話

男が涙声で言います。

男「俺はあんたとここで死ぬのはうれしいが、あんたのご両親が後でうんと泣くと思うと、それがとっても悲しくてならない」

娘「いえ、もうかまわないでください。私はあなたと一緒に死ねれば本望です」

男「こうなってみれば、この間あんたは『紺の木綿の腰巻を買ってくれ』と言ったが、俺は、ああ、それを買ってやらなかったことが心残りだ」

娘「いえ、もう何もおっしゃいますな。死んでも2人一緒に連れ立って行くと思えば、思い残すことはございません」(次号に続く)

6月号は「弥次郎兵衛と喜多八⑫」の予定です。

◆食品の買い物等の際「物価上昇の影響を抑える対策」

「余計なものは買わない」5割強 「安く買える店で買う」4割強
「セール(特売日)のときに買う」4割弱

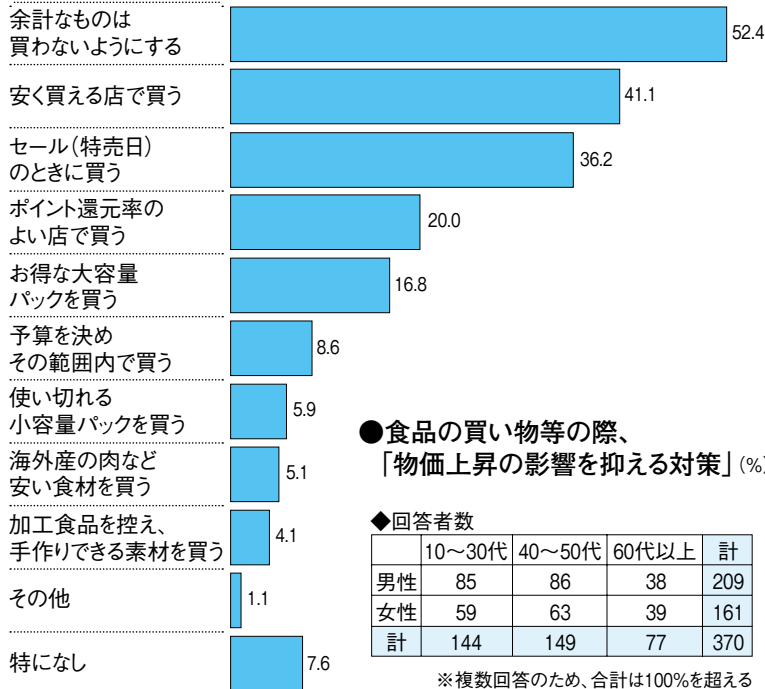
「食品の買い物等の際、物価上昇の影響を抑える対策」を聞きました。

全体の1～3位を見ると、1位は「余計なものは買わないようにする」で52.4%、2位は「安く買える店で買う」で41.1%、3位は「セール(特売日)のときに買う」で36.2%となりました。

男女別で1～3位を見ると、男性は全体と同様になりました。女性の1位は全体と同様となり、2位に「セール(特売日)のときに買う」、3位に「安く買える店で買う」の順になりました。

年代別で1～3位を見ると、全世界で全体と同様の順となりました。

(当金庫・2026年3月調査)



●食品の買い物等の際、「物価上昇の影響を抑える対策」 (%)

◆回答者数

	10～30代	40～50代	60代以上	計
男性	85	86	38	209
女性	59	63	39	161
計	144	149	77	370

※複数回答のため、合計は100%を超える
※「無回答」(全体1.4%)は省く

●みなさまの税務相談のご案内 [6月]

(注)上の店名は開催場所、下の()内店名はその相談日に含まれる対象店です。

開催日	午前	午後	開催日	午前	午後
6月 2日 火	須坂支店 (墨坂支店・太子町支店)	豊野支店	6月 17日 水	中野支店 (小布施支店)	山ノ内支店 (飯山支店)
4日 木	若槻支店 (城北支店)	東長野支店 (柳原支店)	19日 金	稲荷山支店 (屋代支店)	上山田支店 (戸倉支店・坂城支店)
9日 火	本店営業部 (権堂支店・善光寺下支店)	川中島支店 (川中島駅前支店)	23日 火	大門町支店 (桜枝町支店)	飯綱支店
11日 木	長池支店 (大豆島支店)		24日 水	本店営業部	古里支店 (吉田支店)
12日 金	篠ノ井支店 (川柳支店)	松代支店 (更北支店)	26日 金	本 部	
16日 火	石堂支店 (伊勢宮支店)	七瀬支店 (南支店)	29日 月	本 部	

